

セミナー10/11

「川に生きる人びと」

フォトエコロジストの見たメコン



**「川に生きる人びと」
フォトエコロジストの見たメコン**

メコン河流域では、その独特な環境に合わせた水辺の暮らしが営まれてきました。長年、日本の河川開発の現場に関わってきたフォトエコロジスト/コンサルタントの新村安雄さんは、ラオス南部のメコン河本流・シーパンドン地域に魅せられ、現地に通い続けています。今回のセミナーでは調査や映像の撮影で、「川」と暮らしを追い続ける新村さんからメコン河のお話を伺うとともに、メコン・ウォッチのスタッフが、最近のラオスの河川開発の状況について報告します。

会場：地球環境パートナーシッププラザ
(東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学ビル1F)
地図：<http://www.geoc.jp/access>
アクセス：地下鉄表参道駅より徒歩5分・JR他渋谷駅より徒歩10分
資料代 500円
(メコン・ウォッチ会員、学生は無料)

**日時：2018年10月11日 (木)
18:45~20:30**

新村安雄さん
フォトエコロジスト、環境コンサルタント、リバーリバイバル研究所主宰。長良川、琵琶湖、奄美大島、メコンなど、生き物と人間のかかわりという視点から映像製作を行い、博物館、水族館などにも映像を提供している。

著作「川に生きる世界の河川事情」(中日新聞社刊) 西日本豪雨災害などから、川との共存が注目されている今、世界の河川を巡ってきた著者が、長良川をはじめ、メコン川や奄美大島の河川、京都・鴨川など、世界や日本の河川で何が起きているかを紹介。

申し込み：サイトからご登録をお願いします
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/db88be5c590113>

